

授業計画(シラバス)

開 講 時 期	1 年次前期	科 目 区 分	専 門 科 目
学 科 名	公務員ビジネス科	授 業 形 態	講 義
担 当 講 師	玉 榮	授 業 科 目 名	数的処理基礎
単 位 数	4	時 間 数	120
取得目標資格	該当なし		
授 業 概 要	数的推理は、中学から高校までの数学の公式に当てはめるだけでは解けない問題が数多く出題されます。例えば、速度や距離の問題では線分図を用いて解答につなげる前の過程をきちんと理解する必要があります。そのため、小学校で学習する範囲も取り入れながら解答能力を養っていく。		
授 業 計 画	4 月	数の性質、最少公倍数、最大公約数を使用した問題の解法	
	5 月	和差算、過不足算、仕事算、速度の問題を線分図を利用した解法	
	6 月	規則性、場合の数、組合せの解法、図形の解法	
	7 月		
	8 月		
	9 月		
	10 月		
	11 月		
	12 月		
	1 月		
	2 月		
	3 月		
成績評価の方法	各学期の評価は科目ごとに行い、次の項目に基づいて総合的に判断します。 (1)平素の学習態度 (2)出席状況 (3)小テストの成績 科目評価は100点満点で表し、優・良・可・不可の4段階です。 優(85点以上)・良(84～70点)・可(69～55点)・不可(54点以下)と評価する。		
使用テキスト 及び参考図書	中学入試出る順過去問算数文章題、図形題(旺文社)		
	スーパー過去問題集(実務出版)		
学生への メッセージ	公務試験において、数的推理の問題数は、6、7問とかなりウェイトが高い科目である。まず、基本的な確認をしながら出題率が高い分野を重点的に学習していく。また、実際の試験で力を発揮できるように、わかるからできるというところを目指し指導していきたい。		